

平成27年度

事業報告

平成27年 2月 1日から

平成28年 1月31日まで

一般財団法人世界少年野球推進財団

## 1. 第25回世界少年野球大会 千葉大会 参加者募集記者発表

平成27年3月16日（月）東京ドームホテル5階「吉祥の間」にて千葉大会の全国枠参加者を募集する記者発表を開催した。参加記者は14名。後常勤理事（当時）が大会概要及び募集要項について説明した。

参加者募集期間は平成27年3月17日（火）から4月6日（月）まで。

## 2. 千葉大会 第1回実行委員会

平成27年4月16日、千葉県教育会館（千葉県千葉市）にて千葉大会第1回実行委員会を開催した。

### 【議 題】

- (1) 千葉大会実行委員会会則（案）について
- (2) 事務局規程（案）について
- (3) 組織委員会会則（案）について
- (4) 大会概要について
- (5) 事業計画（案）について
- (6) 収支予算（案）について
- (7) 大会スローガンについて

## 3. 千葉大会開催記者発表

平成27年6月9日（火）、東京ドームホテル地下1F「オーロラ」の間で千葉大会開催記者発表を行い、千葉県 森田知事、成田市 小泉市長、（公財）日本野球連盟 市野会長、日本プロフェッショナル野球組織 熊崎コミッショナー、（一財）世界少年野球推進財団 王理事長や、大会スポンサー各社代表らが出席した。

参加した記者は26名。翌日の新聞10紙や、インターネット記事に掲載された。

## 4. 第25回世界少年野球大会 千葉大会の開催

### (1) 大会趣旨

「野球を正しく全世界に普及・発展させると同時に世界の青少年に友情と親善の輪を広げる」という財団設立の趣旨を実現するとともに、「千葉へ集え！笑顔のFine Play！！」をスローガンに、「世界の子ども達に、野球の楽しさを全身で体感してもらい、開催地である千葉から世界へ向けて、全世界共通の笑顔が溢れるように」という願いを込めて開催した。

(2) 期 日                      平成27年8月2日（日）から8月10日（月）まで

## 平成27年度事業報告

- (3) 主催 一般財団法人世界少年野球推進財団  
千葉県 成田市  
公益財団法人日本野球連盟
- (4) 実施主体 第25回世界少年野球大会 千葉大会実行委員会
- (5) 主管 世界野球ソフトボール連盟 (WBSC)
- (6) 後援 総務省 外務省 文部科学省 厚生労働省 経済産業省  
国土交通省 公益財団法人全日本軟式野球連盟  
NHK NHKグローバルメディアサービス  
朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞社 千葉日報社
- (7) 協力 一般財団法人全日本野球協会  
日本プロフェッショナル野球組織  
アメリカ・メジャーリーグ・ベースボール (MLB)  
千葉県野球協議会
- (8) 協賛 アサヒ飲料株式会社 カシオ計算機株式会社  
一般財団法人自治総合センター  
ジャパンローヤルゼリー株式会社 セコム株式会社  
ソフトバンクグループ株式会社 大王製紙株式会社  
大正製薬株式会社 株式会社デサント 株式会社東京ドーム  
株式会社東芝 TOTO株式会社 ナガセケンコー株式会社  
西川産業株式会社 日本航空  
福岡ソフトバンクホークス株式会社 ミズノ株式会社
- (9) 協力団体・企業 えいへいじ緑清会 株式会社GABA  
JA全農たまご株式会社 株式会社千修  
株式会社中央軒煎餅 日新航空サービス株式会社  
株式会社博報堂DYメディアパートナーズ  
北陸民法クラブ・福井 公益財団法人ミズノスポーツ振興財団  
雪印メグミルク株式会社
- (10) 参加国・地域 カナダ 中華人民共和国 中華台北 デンマーク  
フィジー ドイツ 香港 大韓民国 マルタ  
ミャンマー ニュージーランド ペルー フィリピン  
スイス アメリカ合衆国 日本 (16か国・地域)

## 平成27年度事業報告

- (11) 大会概要
- 世界14か国・地域から参加した少年少女130人が8つのグループに分かれて野球教室に参加して野球の基礎を学んだ。  
また、中華台北と大韓民国のチームを招待して、千葉県内の12チームと国際交流試合を行った。  
野球教室と交流試合は午前中に行われ、午後の交流行事では県内の名所見学やスポーツ体験など様々な体験を通して、参加者や地元の方々と交流を図った。  
1992年に日本で初めての会場となった千葉県で、2度目の開催となった今大会は、第25回記念大会ということで、提唱者の一人であるハンク・アーロン氏もアメリカから駆け付け、25回の節目にふさわしい、盛大な大会となった。

### 5. 千葉大会第2回実行委員会

平成27年12月14日(月) ホテルポートプラザ千葉(千葉県千葉市)にて千葉大会第2回実行委員会を行った。

#### 【議 題】

1. 千葉大会事業報告について
2. 収支決算について
3. 決算余剰金の扱いについて

余剰金 17,105,718円(平成27年12月14日時点の見込額)

これについては、千葉県、成田市及び当財団の負担率によって按分し、成田市分の余剰金については、平成28年度にフォローアップ事業として、小中学生、指導者等を対象とした野球教室を開催し、野球の普及促進及び競技力向上を図る目的で使用することとする。

#### 4. 会計事務の委任

実行委員会以降に発生した会計事務は、大会実行委員会事務局長に委任する。  
(千葉大会最終決算余剰金額は16,516,713円)

#### 5. 組織委員会及び実行委員会の解散

同大会の清算手続きが終了した時点をもって解散する。

(平成28年3月10日、同大会に関する清算手続きが終了し、本大会組織委員会及び実行委員会を解散した。)

## 6. 少年野球教室、指導者講習会の開催

### (1) J A全農WCBF少年野球教室 \*平成5年から毎年開催

全国農業協同組合連合会（J A全農）が特別協賛し、当財団が主催して毎年開催している野球教室。全国農協食品株式会社と全農パールライス株式会社、J A全農青果センター株式会社、J A全農たまご株式会社、J A全農ミートフーズ株式会社、全農チキンフーズ株式会社、雪印メグミルク株式会社の7社の協賛を得ている。

今期中は下記の日程で6回行った。教室では講師のプロ野球OBが小中学生に投げる、捕る、打つ、走る、の基本を指導、少年野球指導者には正しい練習方法や指導方法などを教えた。また、トレーナーによる正しいトレーニング方法の指導や、保護者を対象とした管理栄養士による栄養学教室を併せて開催した。

#### 1) 長野県・松本市

期 日 平成27年4月18日（土）

会 場 松本市野球場

講 師 王 貞治

投 手：西崎 幸広（日本ハムOB） 捕 手：市川 和正（横浜OB）

内野手：宮本 慎也（ヤクルトOB） 外野手：屋鋪 要（巨人OB）

トレーナー：石川 慎二（NSCA認定パーソナルトレーナー）

栄養士：阿部 菜奈子（LAC-U所属管理栄養士）

参加者 選手136名 指導者31名 栄養学教室42名

#### 2) 岩手県・滝沢市

期 日 平成27年5月16日（土）

会 場 滝沢総合公園野球場

講 師 投 手：西崎 幸広 捕 手：市川 和正

内野手：駒田 徳広（巨人OB） 外野手：屋鋪 要

トレーナー：石川 慎二

管理栄養士：阿部 菜奈子

参加者 選手126名 指導者25名 栄養学教室21名

#### 3) 滋賀県・大津市

期 日 平成27年6月27日（土）

会 場 皇子山総合運動公園野球場（皇子山球場）

講 師 投 手：西崎 幸広 捕 手：市川 和正

内野手：宮本 慎也 外野手：屋鋪 要

トレーナー：石川 慎二

管理栄養士：海老 久美子（立命館大学スポーツ健康科学部教授）

参加者 選手227名 指導者59名 栄養学教室65名

## 平成27年度事業報告

### 4) 栃木県・佐野市

期 日 平成27年10月3日(土)  
会 場 佐野市運動公園 野球場  
講 師 投 手：荒木 大輔(ヤクルトOB) 捕 手：市川 和正  
内野手：今岡 誠(阪神OB) 外野手：屋鋪 要  
トレーナー：石川 慎二  
管理栄養士：阿部 菜奈子  
参加者 選手146名 指導者26名 栄養学教室21名

### 5) 千葉県・松戸市

期 日 平成27年10月17日(土)  
会 場 松戸運動公園 野球場  
講 師 投 手：西崎 幸広 捕 手：里崎 智也(ロッテOB)  
内野手：今岡 誠 外野手：屋鋪 要  
トレーナー：石川 慎二  
管理栄養士：阿部 菜奈子  
参加者 選手193名 指導者81名 栄養学教室54名

### 6) 佐賀県・佐賀市

期 日 平成27年11月14日(土)  
会 場 佐賀市立野球場(佐賀ブルースタジアム)  
講 師 王 貞治  
投 手：西崎 幸広 捕 手：市川 和正  
内野手：今岡 誠 外野手：柴原 洋(ソフトバンクOB)  
トレーナー：石川 慎二  
管理栄養士：海老 久美子  
参加者 選手203名 指導者79名 栄養学教室20名

### (2) 三井ゴールデン・クラブ野球教室 \*平成22年から毎年開催

「子どもたちが怪我をせず、大好きな野球に一生懸命取り組んで、長くプレーできるように」という願いを込めて、少年野球の指導者に正しい練習方法や指導方法を、実技と講義を通して身につけるとともに、野球理論を理解してもらうのを目的とした野球教室。年間を通して優れた守備をしたセ・パ両リーグの選手たちに毎シーズン後「三井ゴールデン・クラブ賞」を贈っている三井広報委員会(三井グループ企業など26社で構成)が主催で、当財団は特別協力。講師は全員、三井ゴールデン・クラブ賞の受賞者。平成27年度は次の2回行った。

## 平成27年度事業報告

### 1) 千葉県・稲毛市

期 日 平成27年3月14日(土)  
会 場 稲毛海浜公園スポーツ施設 野球場  
講 師 投 手：西崎 幸広 捕 手：里崎 智也  
内野手：宮本 慎也 外野手：屋鋪 要  
トレーナー：石川 慎二  
参加者 指導者109名

### 2) 埼玉県・越谷市

期 日 平成27年9月5日(土)  
会 場 越谷市民球場  
講 師 投 手：西崎 幸広 捕 手：里崎 智也  
内野手：宮本 慎也 外野手：屋鋪 要  
トレーナー：石川 慎二  
参加者 指導者114名

### (3) 大正製薬野球教室

大正製薬と当財団との共催による、小学生を対象にした野球教室。毎年1回春に開催している。平成27年度は中野リトルリーグ及び東北の仙台リトルリーグの所属選手がプロ野球OBの指導のもと、野球技術を学んだ。

期 日 平成27年4月4日(土)  
会 場 所沢市 中野リトルリーグ専用グラウンド  
講 師 投 手：藪田 安彦(ロッテOB)  
内野手：田野倉 利男(中日OB) 外野手：屋鋪 要  
参加者 選手57名(中野リトル40名、仙台リトル17名)

### (4) 愛媛大会フォローアップ事業 愛媛県・WCBF野球教室

平成26年夏に行った第24回世界少年野球大会愛媛大会のフォローアップ事業として東予地域(今治市)、南予地域(八幡浜市)で小中学生を対象に野球教室を行った。教室には大会の卒業生数名の参加もあり、元気な成長した姿を見せていた。また、平成28年4月に中予地域(松山市)で同フォローアップ事業最後の教室を開催予定。

### 1) 東予教室

期 日 平成27年4月25日(土)小学生対象  
26日(日)中学生対象  
会 場 今治市 今治市営球場  
講 師 王 貞治  
投 手：荒木 大輔 内野手：今岡 誠 外野手：屋敷 要

## 平成27年度事業報告

参加者 25日 小学生110名 指導者33名  
26日 中学生 83名 指導者 6名

### 2) 南予教室

期 日 平成27年11月21日(土) 小学生対象  
22日(日) 中学生対象

会 場 八幡浜市 八幡浜市民スポーツパーク

講 師 投 手：川口 和久(巨人OB)

内野手：今岡 誠 外野手：緒方 耕一(巨人OB)

参加者 21日 小学生202名 指導者37名  
22日 中学生122名 指導者14名

## 7. 会報の発行事業

当財団の活動状況や事業内容、財団設立の目的、理念などを幅広く広報するため、会報第45号及び第46号を発行した。

【様 式】 B5版 カラー印刷

【発行部数】 各5,000部

【発行日】 第45号 平成27年 6月1日付

第46号 " 12月1日付

【内 容】 第45号 第25回世界少年野球大会千葉大会概要  
第24回世界少年野球大会愛媛大会参加者感想  
全国少年野球教室実施報告、他

第46号 第25回世界少年野球大会千葉大会実施報告  
全国少年野球教室実施報告、他

【配布先】 関係機関、団体 協賛企業 寄付者  
WCBF会員(個人、法人、構成団体)  
マスコミ 関係官庁 野球団体 大会参加者など

## 8. グッズ等の企画、製造、販売事業

当財団が行っている、大人から子どもまで幅広い年齢層に人気があるサンリオキャラクター・ハローキティを生かしたプロ野球球団のぬいぐるみやキーホルダー、タオルなどのグッズ販売を本年も実施した。

昨年より売上が減少したが、利益は昨対を維持する結果となった。特に阪神タイガースが女性に野球普及をさせる目的とした「TORACO DAY」企画で、球団・サンリオ・当財団が協力し「ハローキティ×TORACO」の共同イベントを開催することができた。女性の来



## 平成27年度事業報告

場者にフラッグのプレゼント（球団費用負担）、始球式のエスコート、限定商品販売などを実施し小さな子供から大人の女性まで大変喜ばれ大盛況だった。結果、阪神タイガースの売上が年間通じて好調だった。

一方、パ・リーグ3球団（楽天イーグル、オリックスバファローズ、北海道日本ハムファイターズ）から要望があり、新たにハローキティのコラボ応援メガホンを発売した。特に日本ハムとオリックスは売上がよく、昨年を大きく上回る結果となったが、商品最低ロットを消化できず、在庫金額増加の原因となった。

### 9. 新規会員確保への業務

昨年度に引き続き、当財団の運営を安定させるため、関係団体や個人を通じて会員協力を呼びかけた。

法人会員は若干増だったが、個人会員は新規入会者より未入金での退会者が上回り、3件減となった。

増減は下記の表を参照。

|      | H26.3 | H27.3 | H28.3 | 前回増減 |
|------|-------|-------|-------|------|
| 法人会員 | 61件   | 63件   | 67件   | 4件   |
| 個人会員 | 480件  | 526件  | 523件  | ▲3件  |

### 10. その他

- 平成27年3月30日 平成27年度第1回定時理事会開催  
平成27年4月13日 平成27年度第1回定時評議員会開催  
平成27年4月13日付 平成27年度第2回理事会（理事長選定に係るみなし決議）
- 平成28年1月19日 平成27年度第3回理事会  
平成28年1月20日付 平成27年度第2回評議員会（みなし決議通知）  
1月29日付 評議員全員一致で決議があったとみなされた日

## 平成27年度事業報告

平成27年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成28年3月

一般財団法人世界少年野球推進財団